

## シンボルマーク等の選定結果等

## ■シンボルマーク等の選定

## ○ 募集について

平成 25 年 8 月 1 日から 9 月 6 日を応募期間とし、協議会のシンボルマーク及び充電施設の場所を示す絵文字・ピクトグラムのデザイン募集を行った。

## (募集案内)

- ・伊勢市内の小中学生すべてに募集案内を配布
- ・伊勢市内の新聞折り込み広告にてチラシを配布
- ・募集チラシを協議会参画者から配布
- ・県内及び近隣府県の図書館、美術館等の文化施設を中心に配布
- ・デザイン専門学校等へのチラシ配布
- ・月刊誌「公募ガイド」への募集掲載
- ・ホームページへの募集掲載
- ・英語版チラシを作成し、海外のデザイン学校等へ応募呼びかけ など

## ○ 応募状況

- ・シンボルマーク 136 点 (うち小中学生 19 点)
- ・ピクトグラム 139 点 (うち小中学生 25 点)

## ○ デザイン選定委員会

平成 25 年 9 月 13 日 (金) デザイン選定委員会を開催し、各部門の最優秀賞及び特別賞を選定した。

## (出席した選定委員)

- 岡田博明氏 (三重大学教育学部教授)
- 田中郁夫氏 (デザイナー 株式会社ロゴス代表取締役)
- 堀井史仁氏 (皇学館大学学生支援部長)
- 高橋徹氏 (伊勢商工会議所 有限会社高橋徹建築設計工房)
- 西村純一氏 (公益社団法人伊勢市観光協会 専務理事)
- 大野将治氏 (株式会社安土桃山文化村 営業企画)

○ 審査結果

- ・ シンボルマーク最優秀賞

作者 児島 満さん (グラフィックデザイナー)

作品の説明

「伊勢の自然と人とのつながりをイメージしています。「おかげさま」の精神で環境に配慮した活動を行うことの意味が、自然を介して自分自身に巡ってくることを表現しています。背景は神宮の森を表現しています。手を合わせたような形で、「感謝のこころ」を表しています。」



- ・ ピクトグラム最優秀賞

作者 中村圭志朗さん (デザイン専門学校生)

作品の説明

「充電施設の存在を、感覚・直観的に分かりやすく知らせるために、車と大きなコンセントをモチーフにデザインしました。また、環境や資源を大切にし、最低限のエネルギーで生活をするというイメージを感じていただけるよう、極力無駄を省いたデザインとフォントにし、自然色を使用することで、全体的にシンプルでクリーンな雰囲気のパクトグラムにしました。このピクトグラムを通じて、さらなるクリーンな街に近づけますように。」

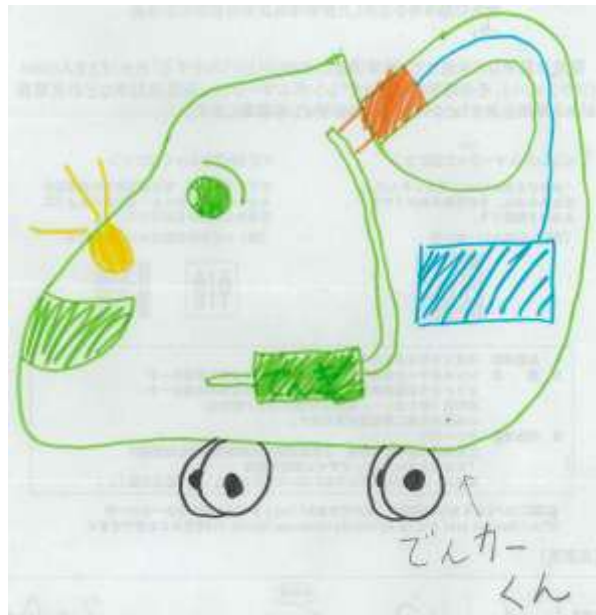


• シンボルマーク特別賞

作者 浜口希望さん 伊勢市立進修小学校 3年

作品の説明

「しっぽを充電器にし、常に動けるようにし、その電気も水色のソーラーパネルからできています。私は、太陽の光だけを使った車があるといいなと思います。訳は、地球温暖化になるのなら、太陽の光をいっぱい使うといいと思ったからです。」



• ピクトグラム特別賞

作者 稲垣成葉さん 伊勢市立厚生中学校 3年

作品の説明

「ぱっと見た時に、「あ！車を充電する所なんだな」と思えるように書きました。ちょっとでも和めるように、かわいい感じにしました。」



■「おかげさま Action!」デザイン発表会

伊勢市環境フェアのステージイベントにて、選定したシンボルマークデザインとピクトグラムを発表を行うとともに、各受賞者（計4名）の表彰を計画しています。

日時 平成25年10月13日（日）10時05分から10時10分

場所 県営サンアリーナ（メインアリーナ）

内容

- ・「おかげさま Action!」の活動紹介（パネル展示等）
- ・シンボルマーク等デザインの発表（パネル掲示）
- ・作者表彰、副賞の授与

その他

屋外会場にて協議会出店ブースを設置するとともに、自動車メーカー等各社の協力により電気自動車等の展示・試乗会が予定されています。

■シンボルマーク等の広報

- ・シンボルマークの広報・活用

例 電気自動車等への貼付、各参画者でのポスターの掲示 など

- ・ピクトグラムの広報・活用

例 ホームページへの掲載、全国各都道府県や関係機関への周知、参画者が充電施設を設置する場合に使用、表示ルールの整備 など

「心のふるさと 伊勢」 一歩くまち・クリーン自動車のまちを目指してー

## 「おかげさま Action! ～住むひとも、来たひとも～」

(低炭素社会に向けた行動計画)



電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会では、地域における二酸化炭素排出削減をめざし、多くの化石燃料に依存した暮らしから、省エネルギーでかつ豊かな暮らしに移行していくため、移動手段の新たな使い方として電気自動車等を活用した取組を進めることで、「地球環境に配慮した、資源やエネルギーが大切にされる、循環型のまち 伊勢」を創造することとしています。

協議会の行動計画「おかげさま Action! ～住むひとも、来たひとも～」により、○ ○ ○ ○ ○は、電気自動車等の活用による伊勢市の二酸化炭素排出削減に向けて活動しています。

○ ○ ○ ○ ○ 代表 ○ ○ ○ ○